

## 欧文 CW 入門 2 受信練習編

初めて CW の電波を出す時はとても勇気がいるものです でも 練習をしっかりとやっていたら小さい勇気が湧いて来るものですから大丈夫です 楽しく練習をしましょう

### 1 音響受信練習

実際の交信を受信して練習するのが最良の方法ですが 最初は殆ど聞き取れないのが現状で **多くの局はこの時点で挫折される**様ですから CD PC スマホ 等を利用して **身の丈に合った受信練習**がお勧めです

仕事では無いので誰からも強制されませんが ある程度定期的に 出来れば**数分でも毎日練習**する事が大事です でも 一寸でも嫌に成ったらその日の練習は切り上げましょう 楽しく無いと身に付きませんからね

貴局はもう アルファベットや数字と一部記号を覚えたのですから PC のソフトを使って CW の第一関門 **コールサインの聞き取り練習**をしましょう

**A1ABreaker** は 多機能なソフトで ファイル → 開くで 一覧から CallSigns を選択すると ランダムにコールサインを聞く事が出来ます

音の周波数は 850Hz 位が聞き易く感じますので 速度は 30 前後から始めて 徐々に上げていけば良いでしょう

## 2 実際の交信を聞いて練習

少し慣れて来たら実際の交信を受信して コールサインだけを受信するのも良い方法ですその場合 コンテストを受信するのが有効です

コンテストかどうかは 音で判断出来ます

コンテストの場合 CQ → コールサイン → コンテスト名 → **TEST** の順に送ってきます **TEST** は ツー トッ トトトッ ツー と聞こえますので

リズムでコンテストだと解ります

コンテストでは コールサインとレポート (RST) のみの交信が殆どで パイルに成っていれば 次々とコールサインを聞く事が出来ます

最近のVUバンドでは 599BKのショートQSOスタイルが多く QTHやNAMEの交換を省略する交信が目立ちますが コールサインの聞き取りにはとても有効ですから 時間が有ればワッチしましょう

和文符号にも数字は勿論 アルファベット 26 文字と同じ物も使用されていますので 欧文和文を問わず 聞き取り練習に成りますから 和文の ツー トト ツー ツー ツー ( ホレ ) こんな符号が聞こえても 恐れずに聞きましょう 和文本来の符号は空白で OK です

7 MHz では 7.003 MHz ~ 7.015 MHz 付近で 欧文交信が沢山聞こえて来ます

### 3 メモ用紙と鉛筆

コールサインが聞き取れる様に成れば 直ぐにでも交信したく成りますが 実際の交信を聞いて受信練習をする事はとても大切な事ですから 聞き流すのではなく必ずメモをとる様にしましょう

欧文のラバースタンプ QSO は レポート QTH NAME or OP (ハンドルネーム) の交換をしていますから ビギナーには長文に成りますので聞き取れない符号も出てきますが 聴き取れ無い部分は空白にしてメモをとっていきます

#### 消しゴムの準備は要りません

間違った文字を消している間も符号は次々送られて来ますので 聞き取れた符号だけを書き取る事を優先していると 徐々に空白が少なく成って来ますので それだけで受信能力の診断に成ります

空白が埋まって来る様に成ると メモ用紙にラバースタンプ Q S O のひな型が出来上がるのも楽しいですから 独自のひな型作成のヒントも生まれます

私は ラバースタンプ QSO で検索をして 数種類のひな型をコピーして 気に入ったひな型を印刷後 リグの近くに張り付けて使用していました 今でも張り付けてありますが少し変色しています でも とても役立ちました

## ラバースタンプQSO

(ゴム印で押した様な交信)

ハンコで押した様な定型文での交信ですが **全世界に通用する**交信スタイルで 英語が出来無くても交信出来る様に略符号や Q 符号を使用して交信します

HR QTH UJI CITY の様に HR こちらの QTH 運用地は UJI 宇治 CITY 市 です と送れますので パターンを覚えれば DX 局との交信もスムーズに行えます

DX 局に送る QTH は HR QTH KYOTO と送っていましたが UJI CITY と送っても DX 局には???ですから 大都市の近くなら NR KOBE の様に NR (ニヤ) KOBE 神戸市の近く という送り方も有効です

アルファベットでは長く成る QTH の場合 国内局には JCC や JCG で送ると比較的 楽に送れます 間違い符号が少なくなりますからね

ラバースタンプ QSO の内容を フレーズで覚えると 一文字一文字聞き取らなくても 意味が理解できる様に成ります

HPE CU AGN 7 3 又 お会いしましょう 7 3 と聞こえて来ます

**CW QSO** が出来る日を楽しみに 受信練習を続けましょう